

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100073
事業所名	生協のんびり村 グループホームほんわか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 敷地内の地域交流室を開放し、外部者の来訪を推進している。習字教室など、利用者が参加できるものには積極的に参加し、交流を図っている。恒例の餅つき等の、のんびり村のイベントには、たくさんの地域の人たちが集まり、にぎやかな交流を行っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議を開催している。家族、地域包括支援センター、地域住民等のメンバーが集い、ホームの運営報告を基に意見交換を行っている。地域包括支援センターからは、地域行事や地域包括支援センターが主催するイベントの情報提供があり、交流のきっかけにしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 広域連合との連携が主になり、運営に関わる報告・相談を通じ、適切な助言・指導を仰いでいる。今年度は「大きくなったら何になる、夢広がるお仕事体験」を南医療生協の東海市ブロックが主催し、後援を行政にお願いして協働を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎年恒例のんびり村全体での家族会実施で、外部者との交流や意見交換の機会を作っている。家族への運営理解促進を目的に、全体的な見学をしたり、映画を見たりと趣向をこらし、法人全体、施設全体の運営に興味を持っていただき、意見や提案を聴取している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	